温室効果ガス排出削減計画

氏(法人	にあっ	こあっては名称)				住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 541-8501										
名 日本生	三命保	分保険相互会社				所	所 大阪府大阪市中央区今橋3丁目5番12号									
本票作成	本票作成 部署名:日本生命保険相互会社 不動産部 不動産業務管理G															
主たる業種 ^{分類} コード 67 業種名:保険業(保険媒介代理業,保険サービス業を含む)																
事業の 生命保険業(免許に基づく保険の引受けおよび資産の運用)および付随業務 概 要 (他の保険会社その他金融業を行う者の業務の代理または事務の代行等)																
	番号			I	場等の)名称					所	右	Ė	地		
	1	日	本生命	岡山第二	二・新知	館ビル			岡山市	北区	下石夫	‡1 –	- 1	- 3		
県内の	2	11	ッセイ	岡山ス	クエア				岡山市	北区	下石夫	‡2-	- 2	- 5		
主な	3	11	ッセイ	岡山幸岡	打ビル				岡山市	北区	幸町 7	7 — 3	3			
工場等	4	日	本生命	倉敷ビ	ンレ				倉敷市	7老松8	打3-	- 1 C) —	2 5		
	5	日	本生命	津山ビ	ンレ				津山市	7大手	丁4-	- 1				
	6	玉,	島東営	業部				倉敷市玉島爪崎鉾島北4丁目831-1								
		特定事業者 ☑①燃料等原油換算1,500kℓ以上 □②バス・トラック100台、タクシー250台以上 □③C0₂換算3,000t以上の該当要件 (●工場等の数 30 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)														
計画期間																
計画期間	튁		令和	2	年度		~		令和	6	年	度		(5	箇年度)
計画期間削減目標	声 い	ずれ選択	カュ	2 総排出 原単位	量基準		~ 目標肖 4.9			6 目標 区分			15%			箇年度) ~5% 5%未満
	票を	選択	か □	総排出	量基準 基準		目標肖		率 %	目標	20%以」	£ 20∼	15%	15~10		~5% 5%未満
削減目標	票を	選択	か □	総排出	量基準 基準		目標肖4.9		率 %	目標 区分	20%以」	£ 20∼		· 15~10 年	(10~	~5% 5%未満
削減目を温室効果が	票を	選択	か □	総排出原単位 度(令和	量基準 基準	年度) 3,590	目標肖4.9		率 %	目標 区分	20%以」	上 20~ 合和	6	15~10 年 3,	% 10~ 上度) 414	~5% 5%未満
削減目を温室効果が	票 ジス る	選択	基準年	総排出 原単位 度(令和 エ	量基準 基準 和 元	年度) 3,590	目標的 4.9 t CO ₂		率 %	目標区分目標年	20%以」	上 20~ 合和	6	年 3, 年度	% 10~ 上度) 414) の	- 5% 5%未満 - 5% 5%未満 - CO ₂
削減目材温室効果力排出量	票 を	選択	か 豆 基準年	総排出 原単位 度(令和 エ	量基準 基準 元 場等の 第二・	年度) 3,590 3条 新館ビ	目標的 4.9 t CO ₂		率 %	目標区分目標年	20%以」	上 20~ 合和	6	年 3, 年度 1,	% 10~ 生度) 414) の 327	5%未満 t CO ₂ 排出量
削減目を 温室効果力 排出量 基準年度 主な工場	票 ス の等	選択	か 基準年 日本生 ニッt	総排出 原単位 度(令和 工 三命岡山	量基準 基準 元 場等の 第二・ スクエ	年度) 3,590)名称 新館ビ	目標的 4.9 t CO ₂		率 %	目標区分目標年	20%以」	上 20~ 合和	6	年 3, 年度 1,	% 10~ 生度) 414) の 327 162	5%未満 t CO ₂ 排出量 t CO ₂
削減目材温室効果力排出量 基準年度	票 ス の等	選択 3 3 3 4 5 6 1 2	か 上 上 上 上 上 ン 七 ニ ツ セ ニ ツ ナ ニ ツ ナ ニ ツ ナ ニ ツ ナ	総排出 原単位 度(令和 工 三命岡山 マイ岡山	量基準 基準元 場等の 第二・ 幸町ビ	年度) 3,590)名称 新館ビ	目標的 4.9 t CO ₂		率 %	目標区分目標年	20%以」	上 20~ 合和	6	年 3, 年度 1,	% 10~ 生度) 414) の 327 162 414	t CO ₂ 排出量 t CO ₂
削減目 温室効果力 排出量 基準年度 主な工場	票 ス の等	選択 3 3	か 基準年 日本生 ニッセ 日本生	総排出 原単位 度(令和 工 三命岡山 アイ岡山	量基準 基準元 場等の 第二・ エーランド	年度) 3,590)名称 新館ビ	目標的 4.9 t CO ₂		率 %	目標区分目標年	20%以」	上 20~ 合和	6	年 3, 年度 1,	が (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	t CO ₂ 排出量 t CO ₂ t CO ₂
削減目 温室効果力 排出量 基準年度 主な工場	· 票 ス	選択 1 2 3 4	か 基準年 日本生 日本生 日本生	総排出 原単位 度(令和 工 三命岡山 マイ岡山 マイ岡山 この倉敷	量基準 場第二・ 第二・ サルルル	年度) 3,590)名称 新館ビ	目標的 4.9 t CO ₂		率 %	目標区分目標年	20%以」	上 20~ 合和	6	年 3, 年度 1,	を度) 414)の 327 162 414 215 48	t CO ₂ 非出量 t CO ₂
削減目標 温室効果力 排出量 基準年度 主な排出量	票 ス の等 画期i	選択 5	か 基準 日 ニ ツ マ 本 生 玉 裏 順 に は に は に れ に れ に れ に れ に れ に れ に れ に れ	総排出 原単位 度(令和 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	量基準 元 場等 ス幸 ビビル 実以	年度) 3,590 3名称 新館ビ ア ル	目標的 4.9 t CO ₂		率 % 基準	目標年	度(令和	令和	6	年 3, 年度 1,	を度) 414)の 327 162 414 215 48	t CO ₂ 排出量 t CO ₂
削減目 温室効果力 排出量 基準年工出 ※ 「計 で が に の が に の が に り に り に り に り に り に り に り に り に り に	票 ス の等 画 期 温 iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii	選択	か 基準 日本 コート 日本 園に は スの 関 スの は スの は スの は スの は スの は スの は スの	総排出 原単位 度(令和 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	量基準 元 場等 ス幸 ビビル 実以	年度) 3,590 3名称 新館ビ ア ル	目標肖 4.9 t CO ₂		率 % 基準	目標年生年度	度 ([*] ([†]	는 20~ 令和 つ 方	6	年 (3) 年度 (1) (1)	** 10~ 414 327 162 414 215 48 36	t CO ₂ 排出量 t CO ₂
削減目 温室効果力 排出量 基準年度 会 の排出量 ※ 「計	票 ス の等 画 準を いを	選	か	総排出原 原(令和 三命十二年) 三命十二年 三十二年 三十二年 三十二年 三十二年 三十二年 三十二年 三十二年 三	量基準元 場第ス幸ビビ 医接 第二ク町ル 以な	年度) 3,590 3,590 分名称 新館ビ ア 、 ル 内で特別	目標的 4.9 t CO ₂	定定	率 % 基準	目標年	度 (**) (令和 (令和 度)	는 20~ 令和 つ 方	6	年度 1, 1,	** 10~ 414 327 162 414 215 48 36	t CO ₂ 排出量 t CO ₂

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和	元	年度)	達成率(%)
指標の状況						

【目標削減率設定の基本的な考え方】

従来より取り組んでいる運用面の省エネへの取組み及び入居テナントへの省エネ協力依頼等を継続実施し、省エネ法の原単位年平均1%以上削減目標と同水準である温室効果ガス排出量原単位4.9%削減((100%×0.99×0.99×0.99×0.99)-100%=▲4.9%)を目標とする。

【目標削減率達成のための推進体制】 本社不動産部を中心とした推進体制のもと、計画的な設備更新、運用面での省エネルギー対策及び入 居テナントへの省エネルギーに対する協力依頼等を実施。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全事業所	 ・照明の減灯や間引き ・空調設定温度の適正化 ・未使用機器の待機電力抑制 ・パソコンの省エネ設定 ・入居テナントへの省エネ協力依頼

「計画期間由に日週削減率を達成するために宝施する世界」

【計画期間中に目標削減率を通	飲するために実施する措直】				
工場等の名称	措置内容				
全事業所	・照明の減灯や間引き・空調設定温度の適正化・未使用機器の待機電力抑制・パソコンの省エネ設定・入居テナントへの省エネ協力依頼				
ニッセイ岡山幸町ビル	・照明設備 (LED化工事) ・空調設備更新工事				
ニッセイ岡山スクエアビル	・ 照明設備(LED化工事)				
日本生命岡山第二・新館ビル	・照明設備 (LED化工事) ・空調設備更新工事				

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内で の取組	有	多くの地域住民の方々に植樹や育樹(下草刈り作業等)を通じて、森林の重要さと森林づくりの大切さを理解してもらうために、毎年ボランティア活動を実施予定。
その他	有	多くの地域住民の方々に植樹や育樹(下草刈り作業等)を通じて、森林の重要さと森林づくりの大切さを理解してもらうために、毎年ボランティア活動を実施予定。

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内で の取組	無	
その他		大阪府:ロジスティクスセンター東大阪 太陽光発電パネルを設置(197kW:令和2年度設置)

12	の他特記事項
-(U 111111111111111111111111111111111111

特になし		
14により		